

有明工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	プログラミング演習	
科目基礎情報							
科目番号	0034		科目区分	専門 / 選択			
授業形態	演習		単位の種別と単位数	学修単位: 1			
開設学科	建築学科		対象学年	4			
開設期	後期		週時間数	後期:1			
教科書/教材	Excel環境におけるVisual Basicプログラミング第3版; 加藤潔/共立出版						
担当教員	窪田 真樹						
到達目標							
到達目標 1. Excel関数の使用法を理解できる。 2. マクロの作成法を理解できる。 3. Visual Basicの基本的な文法を理解し、簡単なプログラムの修正や作成ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	Excel関数を正確に使用できる		Excel関数の使用法を理解できる		Excel関数の使用法を理解できない		
評価項目2	マクロの作成ができる		マクロの作成法を理解できる		マクロの作成法を理解できない		
評価項目3	Visual Basicの文法を理解し、プログラムの修正や作成ができる		Visual Basicの基本的な文法を理解し、簡単なプログラムの修正や作成ができる		Visual Basicの基本的な文法を理解できず、プログラムの修正や作成ができない		
学科の到達目標項目との関係							
学習教育到達目標 B-1							
教育方法等							
概要	2年生のときに受けた「コンピュータリテラシ演習」に続き、4年生では、Microsoft Office Excel (以降、単に「Excel」と呼ぶ) の関数とマクロおよびVisual Basic について演習を行う。プログラミング演習では、基礎的なプログラミング能力の修得を目標とする。						
授業の進め方・方法	プログラミング能力の修得には、授業を受けるだけでなく、実際にプログラムを作成していくことが重要となる。基本的には、授業の前半を講義、後半を演習といったスタイルで行う。授業内容の理解を促進するために、予習・復習をして授業に臨むこと。						
注意点	演習は、授業時間内だけで行うことができないことも考えられる。そのため、情報処理センターなどを利用して、各自作成を行う必要がある。						
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス				
		2週	Excel関数の基礎1			基礎的なExcel関数について理解できる	
		3週	Excel関数の基礎2			基礎的なExcel関数について理解できる	
		4週	Excelのマクロの基礎1			基礎的なExcelのマクロの使用法について理解できる	
		5週	Excelのマクロの基礎2			基礎的なExcelのマクロの使用法について理解できる	
		6週	Excelのマクロの基礎3			基礎的なExcelのマクロの使用法について理解できる	
		7週	VBAプログラミング1			基本操作を理解できる	
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	VBAプログラミング2			変数と四則演算について理解できる	
		10週	VBAプログラミング3			条件判断(分岐処理)について理解できる	
		11週	VBAプログラミング4			繰り返し処理について理解できる	
		12週	VBAプログラミング5			プロシージャについて理解できる	
		13週	VBAプログラミング6			配列について理解できる	
		14週	VBAプログラミング7			全体を通した総合問題に取り組み、簡単なプログラムの作成ができる。	
		15週	期末試験				
		16週	テスト返却と解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	情報処理	コンピュータを用いたデータ処理方法について説明でき、簡単なデータ処理ができる。	4	後1	
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0